



クラブ訪問

239

「判断力が勝利の秘訣」

成田チャオズラグビーフットボールクラブ

私たち成田チャオズラグビーフットボールクラブは、3〜5歳の幼児・小中学生の104人で、毎週土・日曜日に加良部小学校で活動しています。練習は主に学年ごとにチームに分かれて取り組んでいます。幼児・低学年は楕円形のボールに慣れるためにパス練習から始め、徐々に走り方や体の使い方の練習に取り組んでいきます。高学年になると、タックルなどの本格的な練習が加わるほ

か、試合形式の練習も行います。

ラグビーの試合で大切なのは、自分の考えに自信を持って行動すること。ラグビーは先の展開を予測して、パスをするか、体をおつけるかなどの判断が必要なスポーツです。その一つ一つの判断で迷わないように、普段の練習では、自分が今やっていることが試合のどの場面につながるかを具体的に考えながら取り組んでいます。監督から「自分でしっかり考えてから練習に入れば、試合でも失敗を恐れずにプレーできるように」と教えられているおかげで、試合でピンチのときでも自信を持って決断できたり、ミスをした後でも大胆なプレーができたりと、ほかのチームにはない強い気持ちで試合に臨むことができます。これからも一つ一つの練習を大切に「楽しく強く」ラグビーをプレーしていきたいです。



力強く前へ



隙のないディフェンスラインをつくる



はっとり たくま 服部 拓磨 主将(中学2年生)

プロの選手に憧れて小学6年生から始めました。プレー以外にもみんなを引っ張って、チームを楽しく・明るく・強くしていきたいです。

なかまと一緒に

236

「美しい装いを」

着付けサークル花の会



趣味の仲間を超えた関係です



先生に見守られながら



鏡で帯をチェック

私たち「着付けサークル花の会」は、毎月第1〜4木曜日に玉造公民館で着付けの練習をしています。メンバーはみんな、快適に着物を着たい、娘や孫に着せてあげられるようになりたい、母の形見の着物を自分で着られるようになりたいなど、さまざまな思いからサークルに通い始め、数十年が経ちました。

これまでの活動では、自分の着付けだけでなく、お互いに着せ合うことで人へ着付ける練習もしていました。最近は感染症対策のためにお互い着せ合うことは避け、各自が持ってきた着物を使って、一から自分で着る練習を主に行っています。一度着たら先生からアドバイスをもらい、その反省点を踏まえて再び脱いで着る練習を繰り返します。

また、着物は帯の種類や結び方がたくさんあるので、その日の帯に合った結び方やアレンジの方法も学びます。帯の柄の位置や、アレンジに必要な長さなどを考えながら、自分では見えない位置で結び、形を整える。なかなか頭と体を使います。最近では着付けの練習が、脳の活性化と肩回りのストレッチにもなっていると感じています。

先生の指導の下、毎週練習を重ねることで、習い始めたころは40分ほどかかっていましたが、今では20分程度で着られるようになりました。また、長年のサークル活動を通して、家族に次いで時間を共に過ごしてきたメンバーとは、同じ趣味を持つ仲間を超えた関係になりました。それぞれが着付けを習い始めた当初の思いを大切にしながら、これからもみんなで和気あいあいと活動を続けていきます。

スクスクのびのび



かまた こう
鎌田 洸くん

幼稚園の先生やお友達が大好き！
たくさん遊ぼうね！



はしもと はな
橋本 花ちゃん

台湾と日本のハーフ、みんなを笑顔に
させるのが大好きな陽気な子です。



おおたに しょうたろう
大谷 昇太郎くん

たくさん食べて元気に育ってね。

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度のコментарを郵送またはEメールで広報課へ
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
○応募先 広報課 ☎20-1503
○問い合わせ先

500